



新たに8人の学生が 水産業の発展に向けて研究に取り組みます

町水産業の発展と活性化に期待

今年度、南予水産研究センターにやってきた学生たちは、これから約2年間、町内で生活しながら赤潮問題や新養殖品種の開発など、現場の課題やニーズを直接反映できるような研究をしていきます。また、愛南町いやしの郷トラリアスロン大会などのイベントにも積極的に参加しており、その若い力は地域の活性化にもつながっています。

6月29日(月)に役場本庁で行われた愛媛大学の学生による町長への表敬訪問では、学生を代表して山本響生^{ひびき}さんが「スマの飼育、エサに関する研究を行っていきたい。日々勉学に励むとともに、地域の方々との交流を深めるべく地域行事に積極的に参加していきたい」と話しました。中村維伯^{まさのり}町長から、「愛南町は豊かな自然と産業が結びついている町。日本水産業の縮図ともいえるこの地で学び、地域行事や町民との交流を通して人としての豊かさを育んでほしい」と歓迎の言葉が送られました。



愛媛大学南予水産研究センターとは...

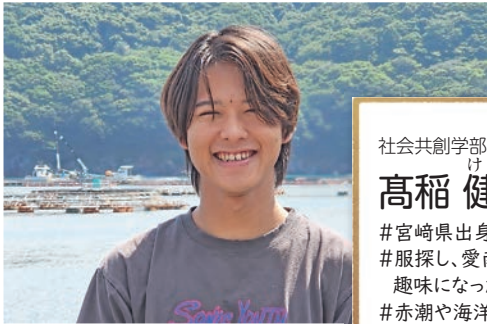
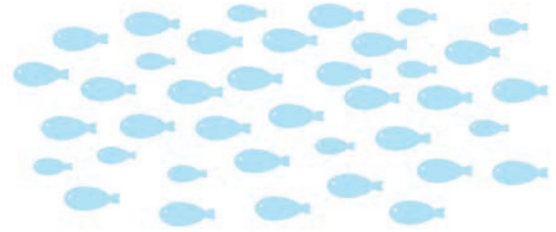
南予地域の水産業の活性化を図るため、町と愛媛大学が連携し平成20年に設立された水産研究機関で、町内には船越ステーション、西浦ステーションの2拠点があります。



愛媛
CATV
動画

学生にインタビュー

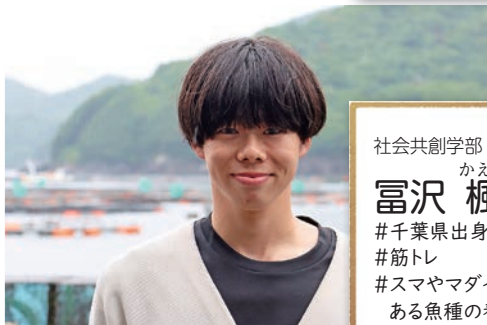
#出身地
#趣味、好きなこと
#研究したいこと



社会共創学部 3回生
けんと
高稲 健翔 さん
#宮崎県出身
#服探し、愛南町に来てから釣りが
趣味になった
#赤潮や海洋環境に関する研究



大学院連合農学研究科 博士1年
バックリマリヤム
BAKARI MARIAMU
アッサード
AHSADI さん
#タンザニア出身
#読書、料理、バレーボール
#ハシリンドウの人工繁殖に関する
研究



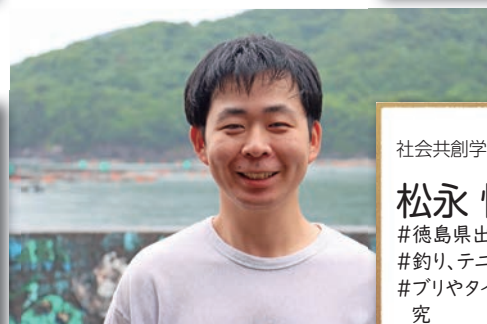
社会共創学部 3回生
かえで
富沢 楓 さん
#千葉県出身
#筋トレ
#スマやマダイなど、愛南町の特徴
ある魚種の養殖に関する研究



社会共創学部 4回生
ひびき
山本 響生 さん
#香川県出身
#釣り、サッカー観戦
#スマの成長・生存率向上と水質
保全を両立するエサの研究



社会共創学部 3回生
こうき
日野 煌絆 さん
#松山市出身
#スポーツ観戦、旅行、釣り
#魚病に関する研究



社会共創学部 4回生
れお
松永 怜士 さん
#徳島県出身
#釣り、テニス
#ブリやタイの生殖周期に関する研
究



社会共創学部 3回生
はると
吉田 陽翔 さん
#松山市出身
#スポーツ観戦
#スマの飼育に関する研究



社会共創学部 3回生
戎森 かな さん
#松山市出身
#バイク、ライブ鑑賞、編み物
#スマの食味に関する研究